

2021年1月4日

九州から日本を動かす! Move Japan forward from 九州! (118)

明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの緊張感が身近にありながらもゆっくりとした時間、家族と過ごす時間、自分の将来プランや今年目標についてなど考える時間が出たのではないかと思います。

ウィズコロナ、アフターコロナという時代の大変化は私にとっても生涯最後の出来事であり、機会です。頑張りますというか、対応し成果を出します。このメッセージにはよく書いているのですが、私には仕事に関連したライフワークがあります。H2E (Hospital management、Healthcare network、Education) がその一つです。

・Hospital management：飯塚病院の経営手法を全国の公的、公立病院に活用してもらうことで医療現場をもっと明るい職場にしていくことに努め、同時に「医療の質と経営の両立」も図り、毎年一兆円近い国からの補助金額の削減に貢献して財政的に厳しい日本の役に立つ。

・Healthcare network：飯塚病院と医師会、飯塚市と連携して飯塚を「住みたい街」にして、高齢者は多いが人口が減らない、健康寿命が長い街、包括医療ネットワークが優れた街にして、全国の地方都市の成功モデルにしていく。そして「住み続けられる街」にすることを目指します。

・Education：教育はこれからの日本にとって最重要課題。私は福岡雙葉学園、バッカーズ寺子屋、Teach for Japan、ジュニアアチーブメントといった教育事業活動のリーダ格の役職に就いています。目標は英語教育の充実によって「発信する」日本人や志を持った人物を育成していくことです。そしてIT教育にも各事業で力を入れ、地域・国家に役立ちたいと思います。

今年一年がどういう年になるのか、新型コロナウイルスの動き次第で大きく変わってきます。年内にはワクチンの普及も期待できそうです。皆さんもアフターコロナの準備を十分され、神様や両親から与えてもらっているこの一度きりの人生の中で、周囲の皆が納得してくれる、そして自分自身が納得し、満足

する一年のスタートにしていきましょう。まずは、しっかりと目標を立て、しっかりとその決意を文章にして書き、定期的に新年に立てたその目標を読み返して、気合の入った充実した一年のスタートを切ってください。

お互い明るく、健康で、家族や会社、そして地域を大事にした人生のベースを固めて一年をスタートしていきましょう。

本年も自分が動き、新しい流れを作っていきます。

大切なのは、動き、動かしていくことです。この国は危機感が無く、ジリ貧の状態です。評論や批判、分析などをしょっちゅう口にはしているお気楽な大人でいるのではなく、一人一人が次世代に役立つ実績を出す一年にしていきましょう。

麻生 泰